

# 令和5年度 文教委員会資料

【議案第186号】

川崎市大山街道ふるさと館の指定管理者の指定について

参考資料 管理を行わせる公の施設の概要等

市 民 文 化 局

(令和5年11月22日)

## 議案第186号参考資料

### 1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市大山街道ふるさと館
(2) 所在地	川崎市高津区溝口3丁目13番3号
(3) 設置条例	川崎市大山街道ふるさと館条例
(4) 設置目的	川崎市における協往還の一つである大山街道に係る歴史、民俗等に関する資料及び郷土にゆかりのある人の美術、文学等の作品等の展示を行うとともに、市民に学習の場を提供し、もって市民の文化の発展に寄与することを目的とする。
(5) 施設の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料等の展示に関すること。</li> <li>・施設及び設備の利用に関すること。</li> <li>・その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること。</li> </ul>
(6) 現在の管理者	川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団) (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
(7) 現在の管理運営費	25,459千円 (平成31年度から令和5年度の平均額)

### 2 指定管理者となる団体の概要

名称	大山街道ふるさと館共同運営事業体 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団) (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
住所	川崎市中原区今井南町28番41号

#### (1) 代表者

名称	公益財団法人川崎市生涯学習財団
所在地	川崎市中原区今井南町28番41号
代表者名	理事長 石井 宏之
設立年月	平成24年4月1日(旧財団の設立年月日平成2年5月22日)
基本資産	2億円
職員数	30名
設立目的	<p>川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図るため、教育、学術及び文化等に関する各種の事業を行うとともに、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、活力に満ちた市民自治社会の構築に寄与することを目的とする。</p> <p>上記の目的達成のため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習に関する学習機会提供事業</li> <li>・生涯学習に関する活動支援事業</li> <li>・生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業</li> <li>・生涯学習関連施設管理運営事業</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他この法人の目的を達成するために必要な事業</li> </ul>
事業概要 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業</li> <li>・生涯学習関連施設管理運営事業</li> <li>・生涯学習活動及び情報に関する運営管理受託事業</li> <li>・生涯学習に関する多彩な体験講座事業</li> <li>・生涯学習関連施設職員研修事業</li> </ul>
決算 (令和4年度)	<p>経常増減の部</p> <p>経常収益 316,672,595円・・・①</p> <p>経常費用 317,850,541円・・・②</p> <p>当期経常増減額(①-②) △1,177,946円・・・③</p> <p>経常外増減の部</p> <p>経常外収益 0円・・・④</p> <p>経常外費用 269,913円・・・⑤</p> <p>当期経常外増減額(④-⑤) △269,913円・・・⑥</p> <p>税引前当期一般正味財産増減額(③+⑥) △1,447,859円・・・⑦</p> <p>法人税、住民税及び事業税 0円・・・⑧</p> <p>当期一般正味財産増減額(⑦-⑧) △1,447,859円・・・⑨</p> <p>一般正味財産期首残高 92,311,925円・・・⑩</p> <p>一般正味財産期末残高(⑨+⑩) 90,864,066円</p>

## (2) 構成員

名称	特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター
所在地	川崎市高津区下作延5丁目11番8号
代表者名	理事長 山田 雅太
設立年月	平成16年8月2日
資産総額	0円
職員数	72名
設立目的	<p>幼・小・中・高等学校、特別支援学校等における教育課程の運営・実践上もしくは児童生徒指導上に生じた諸問題や学校外で生じる青少年の教育・福祉に係る諸問題の解決に向け、学校、家庭、地域及び関係諸機関等と連携を図りつつ、青少年の健全育成を支援するとともに、青少年を中心とした地域住民の文化・スポーツ活動を推進することで、明るく豊かな社会の実現に寄与することを目的とする。</p> <p>上記の目的達成のため、次の特定非営利活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉の増進を図る活動</li> <li>・子どもの健全育成を図る活動</li> <li>・社会教育の推進を図る活動</li> <li>・学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動</li> <li>・上記の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動</li> </ul> <p>上記の目的達成のため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・福祉に係る相談等支援に関する事業</li> <li>・適応指導に関する事業</li> <li>・学習支援に関する事業</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育に関する事業</li> <li>・体験活動等に関する事業</li> <li>・研究研修等に関する事業</li> <li>・青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業</li> <li>・講演会等の企画運営に関する事業</li> <li>・文化・スポーツ活動の推進に関する事業</li> <li>・その他、目的を達成するための事業</li> </ul>																										
事業概要 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・福祉に係る相談等支援に関する事業</li> <li>・適応指導に関する事業</li> <li>・学習支援に関する事業</li> <li>・特別支援教育に関する事業</li> <li>・体験活動等に関する事業</li> <li>・研究研修棟に関する事業</li> <li>・青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業</li> <li>・講演会等の企画運営に関する事業</li> <li>・文化・スポーツ活動の推進に関する事業</li> </ul>																										
決算 (令和4年度)	<table> <tr> <td>経常増減の部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  経常収益</td> <td>84,191,110円・・・①</td> </tr> <tr> <td>  経常費用</td> <td>80,850,999円・・・②</td> </tr> <tr> <td>  当期経常増減額(①-②)</td> <td>3,340,111円・・・③</td> </tr> <tr> <td>経常外増減の部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  経常外収益</td> <td>0円・・・④</td> </tr> <tr> <td>  経常外費用</td> <td>0円・・・⑤</td> </tr> <tr> <td>  当期経常外増減額(④-⑤)</td> <td>0円・・・⑥</td> </tr> <tr> <td>税引前当期一般正味財産増減額(③+⑥)</td> <td>3,340,111円・・・⑦</td> </tr> <tr> <td>法人税、住民税及び事業税</td> <td>0円・・・⑧</td> </tr> <tr> <td>前当期一般正味財産増減額(⑦-⑧)</td> <td>3,340,111円・・・⑨</td> </tr> <tr> <td>一般正味財産期首残高</td> <td>67,417,709円・・・⑩</td> </tr> <tr> <td>一般正味財産期末残高(⑨+⑩)</td> <td>70,757,820円</td> </tr> </table>	経常増減の部		経常収益	84,191,110円・・・①	経常費用	80,850,999円・・・②	当期経常増減額(①-②)	3,340,111円・・・③	経常外増減の部		経常外収益	0円・・・④	経常外費用	0円・・・⑤	当期経常外増減額(④-⑤)	0円・・・⑥	税引前当期一般正味財産増減額(③+⑥)	3,340,111円・・・⑦	法人税、住民税及び事業税	0円・・・⑧	前当期一般正味財産増減額(⑦-⑧)	3,340,111円・・・⑨	一般正味財産期首残高	67,417,709円・・・⑩	一般正味財産期末残高(⑨+⑩)	70,757,820円
経常増減の部																											
経常収益	84,191,110円・・・①																										
経常費用	80,850,999円・・・②																										
当期経常増減額(①-②)	3,340,111円・・・③																										
経常外増減の部																											
経常外収益	0円・・・④																										
経常外費用	0円・・・⑤																										
当期経常外増減額(④-⑤)	0円・・・⑥																										
税引前当期一般正味財産増減額(③+⑥)	3,340,111円・・・⑦																										
法人税、住民税及び事業税	0円・・・⑧																										
前当期一般正味財産増減額(⑦-⑧)	3,340,111円・・・⑨																										
一般正味財産期首残高	67,417,709円・・・⑩																										
一般正味財産期末残高(⑨+⑩)	70,757,820円																										

### 3 指定期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

### 4 選定結果

別紙のとおり

### 5 事業計画

項目	事業内容
会議室等の利用に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の利便性を確保しつつ、利用者間の公平性・平等性を十分に考慮する。</li> <li>・利用者の予約を最優先に配慮しながら、地域活性化に寄与する市の事業や地域の活動にも柔軟な対応を行う。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な広報活動を行い、新たな利用者の開拓を図る。</li> <li>・利用日直前の急な利用も、電話連絡で利用可能として施設を有効利用する。</li> </ul>
資料の展示・取扱いに関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに歴史や民俗等について専門性のある学芸員有資格者を複数配置して博物館事業の内容の充実と継続性を図る。</li> <li>・館の設置目的に沿った企画展、常設展を基本とする。</li> <li>・地域の文化団体の発表の場や区内老人クラブの作品を展示する等を通して地域の活性化につなげる。</li> <li>・展示室の入館、観覧は無料とし、ミニ企画展やスロープ展示等の展示室外の展示を充実させ、全館的な展示を行う。</li> <li>・郷土史研究者として高津地域の貴重な古文書、文書等の資料を収集された上田恒三氏の寄贈資料を展示等に活用する。</li> <li>・大山街道や地域に関する問い合わせや情報照会（レファレンス）に取り組む。</li> </ul>
市民文化の向上・発展に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大山街道に関わる歴史・文化、高津地域の郷土史等を講座・ワークショップ・まち歩きなど様々な方法で探求する。</li> <li>・講座等においてメールフォームによる申込方法を本格的に導入し、主たる申込方法として活用する。</li> <li>・子ども向け事業を継続し、より一層充実させる。</li> <li>・講座等の実施について、幅広い年齢層の方が参加しやすい事業とする。予想される利用者層によって平日の開催も行う。</li> <li>・街道歩きの講座や子どもが参加する講座は、保険の加入など、人員配置にも配慮し参加者の安全を確保する。</li> <li>・世田谷区や伊勢原市など街道沿いの他都市等と交流に努め、より良い講座への刷新や施設間連携を行う。</li> </ul>
施設及び設備の維持管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全と利便性に留意し、施設及び設備の維持管理・保守点検・修繕等を行い、利用環境の整備を行う。</li> <li>・施設及び設備の維持管理について、コストの低減に努める。</li> </ul>
施設の総務業務等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を有効かつ効率的に管理運営するために、事業計画・事業報告等の提出、所管課との連絡・報告を確実かつ正確に行い、その結果となる年度評価へのフィードバックに取り組む。</li> </ul>

## 6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税額を含む。）					
	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	合計
収入	34,067	34,167	34,267	34,367	34,467	171,335
指定管理料	30,559	30,559	30,559	30,559	30,559	152,795
利用料金	2,700	2,800	2,900	3,000	3,100	14,500
自動販売機収益	244	244	244	244	244	1,220
その他の収入	564	564	564	564	564	2,820
支出	33,378	33,741	34,124	35,241	34,845	171,329

## 川崎市大山街道ふるさと館の指定管理予定者の選定結果について

## 1 応募状況

応募団体：2団体 大山街道ふるさと館共同運営事業体  
 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団)  
 (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)  
 特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF

## 2 川崎市高津区民間活用事業者選定評価委員会委員

垣内 恵美子 (政策研究大学院大学名誉教授)  
 浅沼 由紀 (税理士)  
 川原 晋 (東京都立大学都市環境学部教授)  
 齋藤 博 (東洋大学福祉社会デザイン学部准教授)  
 福島 康仁 (日本大学法学部・日本大学大学院法学研究科教授)

## 3 選定理由

当施設の運営実績を基に具体的な提案がなされ、事業計画及び収支計画も妥当であること、また、団体自身の運営実績も公の施設の運営者として妥当と認められることから、当施設の安定的な運営と一層の利活用が見込まれることなどを評価したため。

## 4 審査結果〔※基準点300点以上(加点点評価項目除く)〕

選定基準	配点	大山街道 ふるさと館 共同運営事業体	特定非営利活動法人 高津総合型 スポーツクラブSELF
(1) 事業目的の達成とサービス向上への取組	200点	136.8点	120.4点
(2) 事業経営計画と管理経費等への取組	150点	93.8点	92.8点
(3) 事業の安定性・継続性の確保への取組	50点	31.2点	29.6点
(4) 応募団体自身に関すること	100点	67.2点	56.6点
(5) 川崎市政・高津区政への貢献 (加点点評価項目)	—	6.0点	5.0点
(6) 総合判断 (加点点評価項目)	—	2.0点	0点
実績評価点 (標準を0として加減点)		0点	
合計 (加点点評価項目含む)	500点	337.0点	304.4点

## 5 提案額

指定期間総額 152,795千円(5年間)